

	チェック項目	%	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見(児発保護者 放デイ保護者)	今後に向けて
環境・ 体制整備	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	保護者	89	0	0	11	室内も十分広いし、お庭もあって活動スペースが確保されていると思う	・今後も子どもたちの特性に応じ、個別テント、パーテーションなどを活用し、一人ひとりが落ち着ける空間作りの工夫をしていきます。 ・ひきつき毎日の掃除等を丁寧に行い、子どもたちが清潔で心地よく過ごせる環境を整えていきます。
		職員	100	0	0	0		
	職員の配置数や専門性は適切であるか	保護者	78	0	0	22	・3人～4人配置されているので十分だと思う ・子どもの人数に対して何人の職員の方が必要か知らないため(わからないに回答)	
		職員	100	0	0	0		
	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	保護者	100	0	0	0	・個人のマークがあり、靴やタオルのところに貼られているので分かりやすくなっていると思う ・子どもがハイハイの時期からのびのび過ごせました	
		職員	100	0	0	0		
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	保護者	100	0	0	0	清潔で活動に合わせた空間になっていると思う		
	職員	88	13	0	0			
業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	職員	88	13	0	0	・来年度は第三者による外部評価を検討していきます。	
	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	職員	100	0	0	0		
	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	職員	100	0	0	0		
	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	職員	38	0	38	25		
	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	職員	88	0	0	0		
	職員	100	0	0	0			
適切な 支援の 提供	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	職員	88	13	0	0	・現在使用しているアセスメントツールに対する職員の共通理解を深め、さらに日々の療育に落とし込めるようにしていきます。	
		職員	88	12	0	0		
	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	職員	88	13	0	0	・ガイドラインについて、職員間で日々の療育と照らし合わせながら読み進め、さらに学びを深めていきます。	
		職員	88	13	0	0		
	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画が作成されているか	保護者	100	0	0	0	毎回様子をわかりやすく説明していただきありがとうございます	
		職員	88	13	0	0		
	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	保護者	78	11	0	11		
		職員	63	25	0	13		
	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	職員	63	38	0	0		
	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	保護者	100	0	0	0	こちらがお願いしたことを重点的にしていただけていると思う	
		職員	100	0	0	0		
	活動プログラムの立案をチームで行っているか	職員	63	38	0	0		
		職員	88	13	0	0		
	活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか	保護者	100	0	0	0	・季節にあった制作や歌などがあって楽しめていると思う ・活動プログラムが曜日によって固定されており、出席曜日が決められているのでどうしても固定になるのではないかと	
職員		94	6	0	0			
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて児童発達支援計画を作成しているか	職員	100	0	0	0			
	職員	63	38	0	0			
支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	職員	100	0	0	0			
	職員	100	0	0	0			
支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	職員	100	0	0	0			
	職員	100	0	0	0			
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	職員	88	13	0	0			
	職員	88	13	0	0			
定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	職員	100	0	0	0			
	職員	88	13	0	0			

	チェック項目	%	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見(児発保護者 放デイ保護者)	今後にむけて	
関係機関との連携	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	職員	75	25	0	0		<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもの入園前に通っていた施設、卒園後の進路先や他事業所、相談先等との連携を一層強め、こどもが安心して家庭や地域で過ごすことができるよう、保護者と情報を共有していきます。</li> </ul>	
	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	職員	63	25	13	0			
	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	職員	63	38	0	0			
	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	職員	13	63	13	13			
	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	職員	13	50	25	13			
	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	職員	75	25	0	0			
	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	職員	75	25	0	0			
	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	職員	63	38	0	0			
	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	職員	63	13	25	0			
	発達障害支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	職員	50	38	13	0			
		職員	75	25	0	0			
	保育所や認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブ、児童館の交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	保護者	56	11	0	33	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段つくし園の子どもたちと交流は無さそうだが、おまつりなど合同ですることがある(わからないに回答)</li> <li>・コロナ禍ということもありまだ分かりません</li> <li>・わからない(どちらともいえないに回答)</li> <li>・こどもの心の安定を考えると、ほかの子との交流を望んでいませんので問題なしです(いいえに回答)</li> </ul>		
	職員	53	29	12	6				
	職員	38	38	25	0				
	職員	50	25	25	0				
(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	職員	88	13	0	0				
	職員	75	25	0	0				
保護者への説明等	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	保護者	100	0	0	0	入園の際に説明があった	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染対策をしっかりと行いながら、今後も行事等こともたちにとって必要な経験や、保護者会等の開催の工夫をしていきます。</li> <li>・たんぼの日常を保護者に知っていた方法の一つとして、ブログの更新頻度を上げていきます。</li> </ul>	
		職員	82	18	0	0			
		保護者	100	0	0	0			
		職員	100	0	0	0			
	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	保護者	100	0	0	0	個別に面談があり、説明があった		
	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	保護者	100	0	0	0	参加できて、自分自身、こどもについて見直せた		
		職員	100	0	0	0			
		職員	75	25	0	0			
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	保護者	100	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お迎え時にその日の様子を詳しく教えていただけます。よいお話ばかりなので課題があれば教えてほしいです</li> <li>・いつでも話せる雰囲気を作ってもらっていると感じます</li> </ul>		
		職員	88	12	0	0			
	職員	100	0	0	0				
	職員	88	13	0	0				
定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	保護者	100	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成長していることを伝えてもらっている</li> <li>・活動の様子を教えていただいて嬉しいし、相談しても助言をいただけている</li> <li>・専門の先生とも話ができる機会を作ってもらってありがたいです</li> <li>・相談事があれば即座に事業所内相談を行い適任者が助言を行っている(つ)</li> </ul>			
	職員	88	12	0	0				
	職員	100	0	0	0				
	職員	88	13	0	0				

	チェック項目	%	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見(児発保護者 放デイ保護者)	今後にむけて
保護者への説明等	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	保護者	89	0	0	11	・コロナ禍で難しいところもあるが、開催されていると思う ・コロナにより、会ができていない(わからないに回答) ・コロナが安心となるときっともつと機会が増えるのかなあ…楽しみです ・わからない(どちらともいえないに回答) ・コロナ禍ですので以前はありましたので落ち着けば再開されるのではないかと思います(どちらともいえないに回答)	・相談や申し入れがしやすいよう、特に新しい保護者等へのお伝えを丁寧に行い、さらに相談や申し入れがしやすい体制を整えていきます。
			82	18	0	0		
		職員	100	0	0	0		
			50	38	13	0		
	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	保護者	100	0	0	0	相談しても、その日や次の日には返答があるのでありがたい ・苦情があるのかどうか…分からないですが、きつと間違った対応をする先生はいないと思います(はい、に回答) ・苦情があったと仮定して書きました(はい、に回答)	
			77	24	0	0		
		職員	100	0	0	0		
			100	0	0	0		
	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	保護者	100	0	0	0	・手紙、電話くださり助かります ・面談や連絡帳などを使って配慮がされている	
			88	13	0	0		
職員		100	0	0	0			
		100	0	0	0			
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	職員	88	13	0	0			
		100	0	0	0			
	保護者	100	0	0	0			
		100	0	0	0			
定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	保護者	100	0	0	0	・月だよりやホームページにて発信されている。こどもの様子が分かりやすいですいつも楽しみにしています		
		100	0	0	0			
	職員	100	0	0	0			
		100	0	0	0			
個人情報の取扱いに十分注意されているか	保護者	100	0	0	0			
		100	0	0	0			
	職員	100	0	0	0			
		100	0	0	0			
非常時等の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	保護者	78	0	0	22	すいません、ちょっと分かりません。でも一番最初に説明を受けましたね	・非常災害時のマニュアルが、緊急時に職員、保護者にとって分かりやすいものとなるよう、改めて整理をしていきます。  ・虐待防止、身体拘束の研修を定期的に行い、職員への周知を図ります。
			82	12	0	6		
		職員	100	0	0	0		
			100	0	0	0		
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	保護者	89	0	0	11	ちょっと分かりません。	
			71	18	6	6		
		職員	100	0	0	0		
			63	38	0	0		
	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	職員	100	0	0	0		
			63	13	25	0		
保護者		88	13	0	0			
		100	0	0	0			
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	職員	100	0	0	0			
		100	0	0	0			
	保護者	100	0	0	0			
		100	0	0	0			
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	職員	100	0	0	0			
		100	0	0	0			
	保護者	38	25	38	0			
		63	25	13	0			
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	職員	38	25	38	0			
		63	25	13	0			
	保護者	100	0	0	0			
		94	6	0	0			
満足度	子どもは通所を楽しみにしているか	保護者	100	0	0	0	・喜んで通ってくれています ・休みの日でも「たんぼぼは？」と聞いてくるぐらいです ・家でいたい時もあるようですが、たんぼぼから帰ってくる時は楽しそうに帰ってきます ・お休みの日も行きたくて来ています ・めっちゃくちゃ楽しみにしています	・今後も子ども一人ひとりにしっかりと寄り添いながら、小さな変化を見逃さず職員同士で周知し合い、たんぼぼが子どもたちにとって楽しい場所となるように努めてまいります。また保護者と連携を密にし、学校、幼稚園、家庭等子どもたちの生活全体が整うよう努めてまいります。
			100	0	0	0		
	事業所の支援に満足しているか	保護者	100	0	0	0		
			94	6	0	0		